

## 市長並びに議長・副議長に要望書提出

8月10日、全国シルバー人材センター協会から、各地方自治会への「要望書」提出に石井市長を金井理事長、中条常務理事、太田垣事務局長が訪ねました。要望内容の主なもの、『継続的な補助金の支援』『新たな受注確保』『迫り来るインボイス制度がシルバー人材センターに影響の無いよう支援をいただきたい』というものです。同日、山田市議会議長、並びに菅野副議長を訪問し、同様の要望をお願いいたしました。  
(理事会)

## リーダー・サブリーダー会議を開催

8月3日、『リーダー・サブリーダー会議』をセンターで開催しました。これまではコロナでリーダーのみの会議が続いていましたが、今回は正・副リーダーの出席となりました。冒頭、理事長から熱中症アラートや収まらないコロナへの注意喚起があり、連絡事項として、「第1四半期報告」「出前入会説明会」「各地区へのスマホ講座」「合同清掃の説明会」などがありました。また、各地区の情報交換を行いました。  
(地区活動委員会)

10月21日(土)  
実施!!



今年の合同清掃ボランティアは、10月21日(土)に行われます。新しい会員さんにはぜひ参加していただきたいイベントですので、参加の有無を地区役員に連絡してください。  
(地区活動委員会)

参加しましょう!  
合同清掃ボランティアに

## 「交通安全講習会」開催

8月7日、兵庫県警の交通安全特別チームのスタッフをお迎えし、『交通安全講習会』をセンターで開催しました。『交通事故を起こさない、遭わないポイント』をお教えいただいたほか、動画を見ながら、とっさの危険を察知する判断ができるかどうかの装置を体験し、有意義な講習会でした。  
(安全・適正委員会)



## 子ども工作教室

8月6日、センター多目的室にて、『子ども工作教室』を4年ぶりに開催。対象は小学1年生～3年生の親子で「万華鏡と牛乳パックの船」を完成させました。「親子で楽しい時間を過ごせました」とのお礼の言葉をいただき、次回の開催を約束し、終了しました。  
(イベント推進委員会)



初めての

## 出張工作教室



8月23日、平木小学校の学童保育の方から、『出張工作教室』のご依頼がありました。

1年生から4年生までの33名の参加があり「牛乳パック利用のボート」に挑戦!個性豊かなボートができあがりました。ボートに輪ゴムを巻き、ビニールプールで走らせている子供たちの満足げな笑顔が広がり、とても充実した工作教室になりました。これからも『出張工作教室』が広がっていくことを期待します。  
(子育て支援チーム O.M会員)

### 8月末の事業実績

※( )は昨年比

- 会員数：2,236人(+18人)
- 事業高累計 (含 派遣)：317,800千円(+16,277千円)
- 就業実人員 (含 派遣)：1,685人(+71人)

### センター無事故継続日数

- 就業中：15日
- 就業途上：37日  
(2023年8月31日現在)



●安全・適正委員会からのお知らせ●

シルバーの重点テーマは「健康」と「安全」

健康

★『夏バテ』に注意！！

酷暑を乗り越えた後の反動で「夏バテ」が起こることがあります。十分な睡眠、適度な運動、栄養バランスのとれた食事、体力をつけ健康維持に努めましょう。また、会員のコロナ感染も報告されています。引き続き注意しましょう。

就業

★ごぞんじですか「就業期間」のこと

現在、就業されている会員は原則、就業開始から5年で満了となります。会員の皆さんに、できるだけ衡平な就業機会の提供を図るため、センターでは「適正就業基準」において「就業期間」をつぎのとおり定めています。他の会員さんへ就業をつなげるために、最長でも5年を限度としています。

- ・就業期間は5年とする。
- ・同一就業先に就業を希望する場合は、申請により就業期間を更新することができる。
- ・同一就業先での就業期間を更新できる回数は4回までとする。

(安全・適正委員会)

広報紙配布会員のお声

Y.T会員(塩瀬・山口地区)

古い街並みと、新しい街並みが共存している塩瀬・山口地区の広報紙配布を担当しています。配布業務のお話があった時、散歩がてらに配布してみようとお受けしました。定期的に歩くことは体のためにもなり、気付かなかった景色の発見もありました。特に塩瀬・山口地区の古い街並みはまるで「ポツンと一軒家」のような住宅もあり、地図だけではわからない発見が多くありました。これからも健康と地域貢献をモチベーションに続けていきたいと思っています。



●地区コーナー⑤

瓦木地区

旧甲子園ホテル



旧甲子園ホテルは戸崎町の武庫川女子大学上甲子園キャンパスにあり、甲子園会館となっています。ライト様式の建物として有名で、1930年に竣工、約14年間ホテルとして稼働し、国の近代化産業遺産や登録有形文化財となっています。左右対称の外観は周りの楠の大木などとよく調和して、重厚で落ち着いた雰囲気です。内部は幾何学模様の装飾がふんだんに施され、竣工当時の華やかな時代を忍ばせてくれます。よくこの前を通りますが、桜や新緑の季節、特に平戸つつじが満開の時の眺めが好きです。初冬にはライトアップイベントが行われ、門のそばにある樹齢百年ほどの1対のヒマラヤ杉にもイルミネーションが飾られます。皆さんも一度見学されてはいかがでしょうか。

(瓦木地区 T.H会員)

スマホ講座  
開催中!

『smile to smile』の運用開始に向けて

『smile to smile』とは、主に、毎月『月報』に同封しています「お仕事の案内」をスマホや家のパソコンから閲覧⇒就業応募するシステムです。月に1回の発信であった「お仕事の案内」が、その時点で募集している「お仕事」をオンラインで瞬時に閲覧することができるものです。センターのホームページにもアイコンが表示されています。『smile to smile』の本格運用(現在は、試用運用中)は、令和6年1月の予定です。9地区に「出前スマホ説明会」を開催していますが、秋以降もシルバーフェアなどで「スマホ説明会」を開催する計画ですので、ふるってご参加ください。会員IDの発行は10月以降にお知らせいたしますので、ぜひ『smile to smile』を活用しましょう。(デジタル化整備促進チーム)

